



生活指導だより

令和2年12月18日

練馬区立早宮小学校

生活指導主幹 菅野泰弘

冬至を目前に、朝晩の寒さが一段と厳しくなってきました。今年の冬は、例年以上に「換気」を心掛ける必要がありますから、衣服での調整も大切です。

2学期の学校生活も残り1週間となりました。早宮小学校に関わる皆様が、健康で年末年始を迎えられることを願うばかりです。

さて、冬になると、どうしても上着のポケットに手を入れたいくなるものです。小学校では、「ポケットに手を入れないように」と指導してます。「とっさの行動が求められるときにすぐに手が出せるように」という理由をご理解いただき、手袋などの防寒具をご準備いただければと思います。必要な持ち物が増えると、落とし物も増えます。子供たちの持ち物への記名も、ご協力お願いいたします。

あらためまして、本年も大変お世話になりました。令和3年もよろしく願いいたします。

放課後の過ごし方を見直しましょう ～ 地域の公園にて ～

個人面談期間中に、近隣にお住いの地域の方から学校に連絡がありました。「公園で遊んでいる子供たちが、その周辺の道を走り回っている様子があり、非常に困っている。」という内容でした。

これまでも寄せられたことがあるご意見で、折に触れ、毎年度、全校朝会や各学級の場で指導してきました。今回も、あらためて、今週月曜日の放送朝会で子供たちに注意を促しました。「公園の中で遊びましょう。」あわせて、「自転車は、道路にはみ出さないように止めましょう。」ということも伝えました。子供たちが正しい判断ができるよう、繰り返し指導していきます。ご家庭でも、お子さんの遊び場所や遊び方、安全な自転車の乗り方についてお話ください。

また、新型コロナウイルスの感染防止対策が必要な状況で、公園での飲食や、おやつのお受け渡しなどを心配するご家庭の声も届きました。

これまで、学校では、そうした点についてまで子供たちに指導をしてきませんでした。「手を洗ったり消毒したりした上で」という状況も考えられます。公園での過ごし方についてご家庭で話題にする中で、一緒に遊ぶ友達同士が心配せずにする方法を子供たちに伝えていただきたいと思います。必要に応じて、保護者の方同士で連絡を取り合ったり相談したりしながら、安全に安心して楽しい時間を過ごせるようにしてください。

12月『心のふれあい週間』について

12月の『心のふれあい週間』は、先日の個人面談期間を前後して設定していました。



(1) 1年生が主体となる「あいさつ運動」を行いました。【児童同士・保護者のふれあい】

1年生が14日(月)から、初めてのあいさつ運動に取り組みました。1年生のご家庭には、登校時間の調整など、ご協力いただきありがとうございました。

(2) 個人面談を行いました。【保護者と教員のふれあい】

ご多用の中、12月2日(水)からの個人面談にご協力いただきありがとうございました。学習や生活の様子について保護者の皆様とお話しさせていただいたことを、今後の指導に生かしていきます。

個人面談は、限られた時間での実施となります。日常のお問い合わせやご相談などがありましたら、遠慮なくご連絡ください。学級担任はもちろん、教職員全体で、子供たちのことについて共に考えていきたいと思っています。